

# RB3030

## 取扱説明書

Nasnosソフト

### 有線仕様でお使いの場合

このたびは、Nasnos電動ロールブラインドRB3030をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。お取り付け前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けて安全にご使用ください。また、お読みになった後も大切に保管し、必要なときにお読みください。

A3両面	
もくじ	
安全上のご注意...必ずお守りください.....2	各位置設定の消去 .....11
外部スイッチの接続例 .....3	すべての位置設定を消去する .....12
外部スイッチの操作方法 .....4	有線と無線の併用例 (2chリモコン) .....13
開き位置/閉じ位置/中間位置の設定 .....5	有線と無線の併用例 (タイマーリモコン) .....14
スクリーンの巻き上げ調整 .....9	取扱い上の注意事項 .....15
	お問い合わせについて .....16

### 1. 安全上のご注意.....必ずお守りください

本製品を安全にお使いいただくために、また、お使いになるお客様や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するために、ご使用前に必ず本書をよくお読みになり記載事項をお守りください。

・本書の記載事項や注意書き等の指示に反する誤った取り付けやご使用方法により生じた故障・トラブルは、弊社の保証対象には含まれませんので予めご了承いただけますようお願いいたします。

**警告** この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または重症を負う恐れがある内容を示しています。

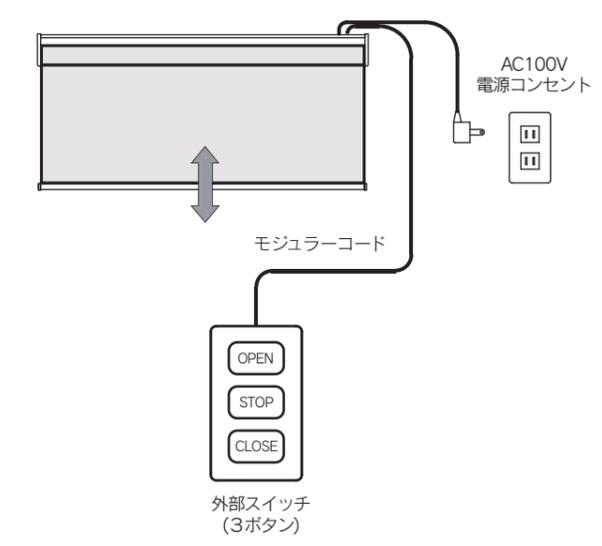
<ul style="list-style-type: none"> <li>本製品を取り付け使用する場合は、必ず弊社が提示する指示に従ってください。 ・誤った方法での取り付け、ご使用はけがや故障の原因となります。</li> <li>一次側電源の配線工事が必要な場合は、関連する法令や規定に従って有資格者が行ってください。 ・無資格工事は法律違反です。</li> <li>電源プラグは根本まで挿し込んでください。 ・挿し込みが不完全な場合、感電や発熱による火災の原因となります。</li> <li>電源プラグのほこりなどは定期的に取ってください。 ・プラグにほこりがたまるとう火災の原因となります。</li> <li>電源プラグを抜く際はプラグ部分を持って抜いてください。 ・コードを引っ張ると、コードが破損して火災、感電の原因となります。</li> <li>長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ・プラグ部分にほこりなどがたまり火災の原因となります。</li> <li>内蔵モーターに発熱、異音、異臭などの異常がある場合は電源プラグを抜き、お買い求めの販売店に連絡してください。 ・火災やけがの原因となります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>風呂場など、水気や湿気が多い場所や暖房器具のそば、ほこりの多い場所に置かないでください。 ・感電の恐れ、または故障の原因となります。</li> <li>内蔵モーター、操作ユニットや電源プラグに水をかけたり濡れた手で触れたりしない。 ・感電の恐れ、または故障の原因となります。</li> <li>電源コード、電源プラグを破損するようなことはしないでください。 ・感電の恐れ、または故障の原因となります。</li> <li>指定以外の電圧で使用しないでください。 ・指定された電圧以外の電圧を使用すると、火災の原因となります。</li> <li>雷の時は電源コードに触らないでください。 ・場合によっては感電や故障の原因となります。</li> <li>レールや内蔵モーターの分解、改造は絶対に行わないでください。 ・発火や感電、故障の原因となります。 ⇒点検や修理は販売店へご依頼ください。</li> <li>火気を近づけないでください。 ・変形や火災の原因となります。</li> </ul>
--	---

**注意** この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり物的損害が発生したりする恐れがある内容を示しています。

- 本製品を小さなお子様を使用する場合は、本製品の取扱い方法を理解した大人の監督のもとで行ってください。  
・事故や故障の原因となります。
- 動作中に電源プラグを抜かないでください。  
・誤動作、故障の原因となります。
- 衝撃を与えないでください。  
・故障の原因となります。

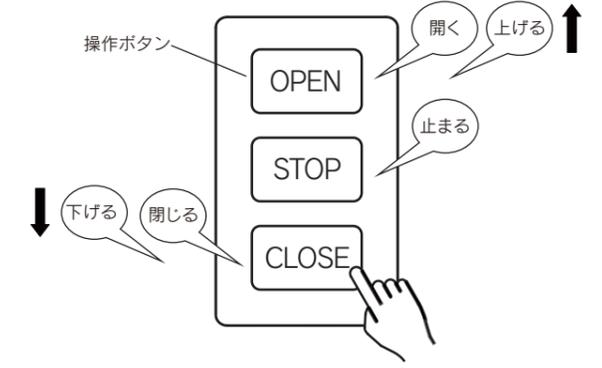
### 2. 外部スイッチの接続例

●下記の接続により、外部スイッチにて本体の操作が可能となります。(操作方法の詳細は外部スイッチの取扱説明書をご参照ください。)



### 3. 外部スイッチの操作方法

●外部スイッチの操作ボタンが3つある場合、OPENで「開く」「上げる」、CLOSEで「閉じる」「下げる」となっています。STOPは動作中のスクリーンを停止します。



●短押し操作と長押し操作があります。

短く1回押す

短押し

スクリーンを開けるときは、OPENボタンをポンと短く1回押します。自動で全開位置まで移動し止ります。途中で止める時はSTOPボタンを押します。

押し続ける

長押し

OPENボタンを長く押し続けると、押し続けている間だけスクリーンが開きます。閉めるときは、開けるときと同じようにCLOSEボタンを操作します。

※ 5ページの「位置設定モード」に入ると、「長押し」の操作ではスクリーンの昇降速度は低速回転となります。

### 4. 開き位置/閉じ位置/中間位置の設定

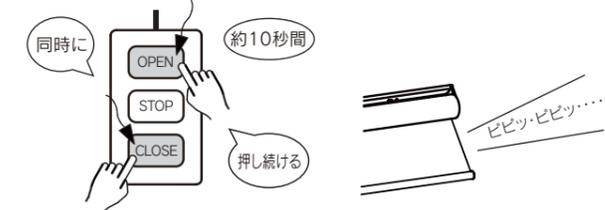
●「開き位置」、「閉じ位置」、「中間位置(注)」を設定する場合は、以下の手順で位置設定を行ってください。



※「中間位置」の設定は、「開き位置」と「閉じ位置」の設定が完了している場合に限り設定が可能となります。



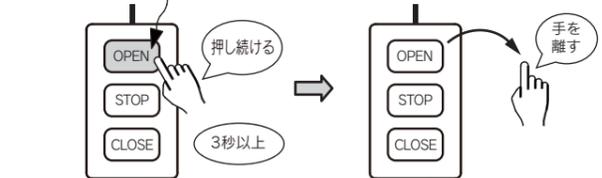
2 OPENとCLOSEボタンを同時に約10秒間「長押し」します。「ビビビ...ビビビ...」と音がしたら手を離します。これで位置設定モードになります。



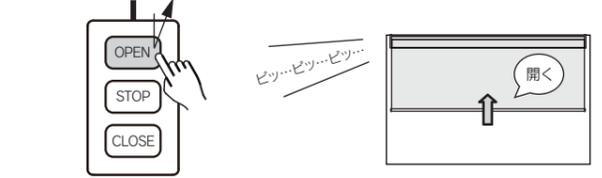
- 3 音が鳴っている間に次の設定を行ってください。
- 開き位置の設定 → 開き位置の設定は 6ページ3A~6Aを参照してください。
  - 閉じ位置の設定 → 閉じ位置の設定は 7ページ3B~6Bを参照してください。
  - 中間位置の設定 → 中間位置の設定は 8ページ3C~6Cを参照してください。
- ※ 3A、3B、3Cの設定を行うまでモーターは動作しません。  
※ 60秒間、操作ボタンを押さないと、位置設定モードはキャンセルされます。何も設定されません。

#### ■ 開き位置の設定

3A OPEN ボタンを3秒以上「長押し」します。「ビツ...ビツ...ビツ...」という音に変わったら手を離します。

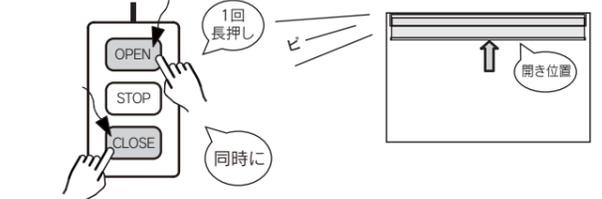


4A OPENボタンを操作して「開きたい位置」までスクリーンを移動します。



※「位置設定モード」に入ると、「長押し」操作ではスクリーンの昇降速度は低速回転となります。(「短押し」操作の昇降速度は変わりません)

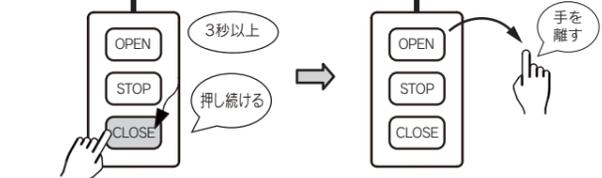
5A 設定したい「開き位置」が決まったらOPENとCLOSEボタンを同時に1回「長押し」します。「ビ——」という音に変わったら手を離します。これで「開き位置」が設定されます。



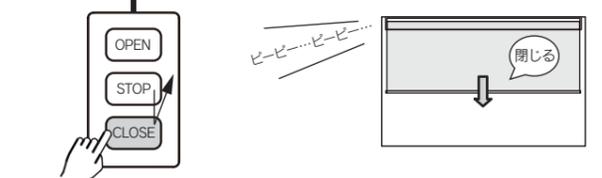
6A 「開き位置」の設定が完了すると、自動的に通常モードに戻ります。  
※ 設定し直したい場合は、もう一度「2番」からやり直してください。

#### ■ 閉じ位置の設定

3B CLOSE ボタンを3秒以上「長押し」します。「ビービー...ビービー...」という音に変わったら手を離します。

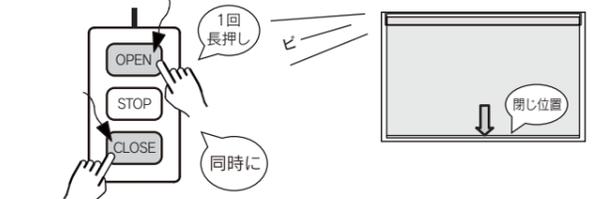


4B CLOSEボタンを操作して「閉じたい位置」までスクリーンを移動します。



※「位置設定モード」に入ると、「長押し」操作ではスクリーンの昇降速度は低速回転となります。(「短押し」操作の昇降速度は変わりません)

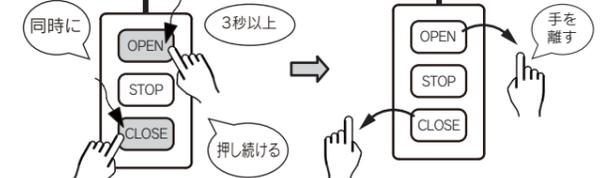
5B 設定したい「閉じ位置」が決まったらOPENとCLOSEボタンを同時に1回「長押し」します。「ビー——」という音に変わったら手を離します。これで「閉じ位置」が設定されます。



6B 「閉じ位置」の設定が完了すると、自動的に通常モードに戻ります。  
※ 設定し直したい場合は、もう一度「2番」からやり直してください。

#### ■ 中間位置の設定

3C OPEN とCLOSE ボタンを「同時に」3秒以上「長押し」します。「ビビビツ...ビビビツ...」という音に変わったら手を離します。



※「中間位置」の設定は、「開き位置」と「閉じ位置」の設定が完了している場合に限り設定が可能となります。

4C OPENやCLOSEボタンを操作してスクリーンを中間位置に移動します。



※「位置設定モード」に入ると、「長押し」操作ではスクリーンの昇降速度は低速回転となります。(「短押し」操作の昇降速度は変わりません)

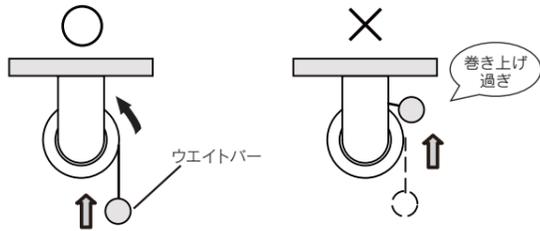
5C 設定したい「閉じ位置」が決まったらOPENとCLOSEボタンを同時に1回「長押し」します。「ビ——」という音に変わったら手を離します。これで「閉じ位置」が設定されます。



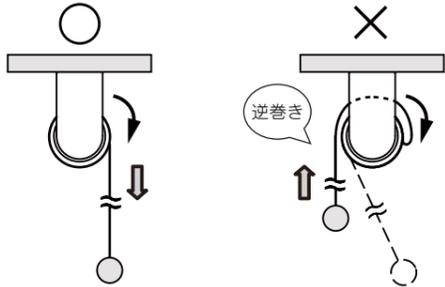
6C 「中間位置」の設定が完了すると、自動的に通常モードに戻ります。  
※ 設定し直したい場合は、もう一度「2番」からやり直してください。

■ 位置設定時の注意事項

※ 『開き位置』を設定する際は、巻き上げ過ぎにご注意ください。ウエイトバーがレールに接触するほど巻き上げると故障の原因となります。



※ 『閉じ位置』を設定する際は、スクリーンの逆巻きにご注意ください。スクリーンを下げ過ぎて、逆方向に巻き取れないようご注意ください。

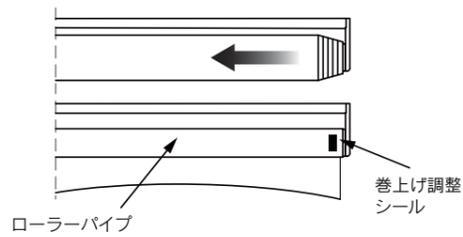


※ 『開き位置』、『閉じ位置』は4回転以上離して設定してください。4回転以下の近い距離に設定することはできません。『中間位置』は上下の設定位置から1/2回転以上離して設定してください。  
 ※ スクリーンの昇降可能な範囲は、設定した『開き位置』から『閉じ位置』までの間で、この設定範囲外では動作しませんのでご注意ください。  
 ※ 位置設定中に電源を切らないでください。位置設定が正しく行われません。

5. スクリーンの巻き上げ調整

スクリーンがきれいに巻き上げられるように工場出荷時に調整してあります。取付場所の関係などにより、万一巻きずれが発生した場合、付属のシールで調節してください。

● ローラーパイプに巻きずれが発生した側(タケノコ状にずれた側)に調整シールを貼ってください。1枚で調整できない場合は2枚、3枚と重ねて貼って調整してください。



6. 各位置設定の消去

■ 開き位置の設定を消去する

- 1 OPENとCLOSEボタンを同時に約10秒間「長押し」します。『ビピッ・ビピッ……』と音がしたら手を離します。(7ページ参照。)
- 2 次に、OPENボタンを3秒以上「長押し」します。『ピッ・ピッ・ピッ……』という音が変わっても手を離さず、そのまま10秒以上押し続けます。
- 3 「ビー……ビー……ビー……」に音が変わり、『設定削除モード』になります。
- 4 この状態で、OPENとCLOSEボタンを同時に1回押します。「ビー」とブザー音が鳴り、『開き位置』が消去されます。  
 ※ 『開き位置』を削除すると、同時に『中間位置』も消去されます。

■ 閉じ位置の設定を消去する

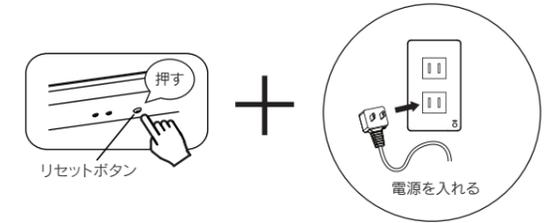
- 1 OPENとCLOSEボタンを同時に約10秒間「長押し」します。『ビピッ・ビピッ……』と音がしたら手を離します。(7ページ参照。)
- 2 次に、CLOSEボタンを3秒以上「長押し」します。『ビービー・ビービー……』という音が変わっても手を離さず、そのまま10秒以上押し続けます。
- 3 「ビー……ビー……ビー……」に音が変わり、『設定削除モード』になります。
- 4 この状態で、OPENとCLOSEボタンを同時に1回押します。「ビー」とブザー音が鳴り、『閉じ位置』が消去されます。  
 ※ 『閉じ位置』を削除すると、同時に『中間位置』も消去されます。

■ 中間位置の設定を消去する

- 1 OPENとCLOSEボタンを同時に約10秒間「長押し」します。『ビピッ・ビピッ……』と音がしたら手を離します。(7ページ参照。)
- 2 次に、2秒以上待ってから、OPENとCLOSEボタンを同時に3秒以上「長押し」します。『ビビピッ・ビビピッ……』という音が変わっても手を離さず、そのまま10秒以上押し続けます。
- 3 「ビー……ビー……ビー……」に音が変わり、『設定削除モード』になります。
- 4 この状態で、OPENとCLOSEボタンを同時に1回押します。「ビー」とブザー音が鳴り、『中間位置』が消去されます。

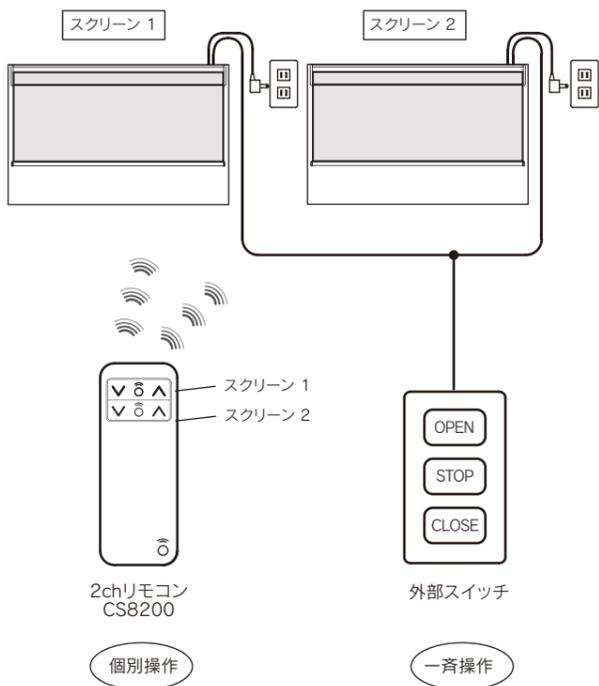
7. すべての位置設定を消去する

- リセットボタンを押した状態で、電源を入れると、工場出荷の状態に戻ります。開き位置/閉じ位置/中間位置の位置設定がすべて消去されます。
- 消去した場合は、『位置設定』の作業を再度実施してください。



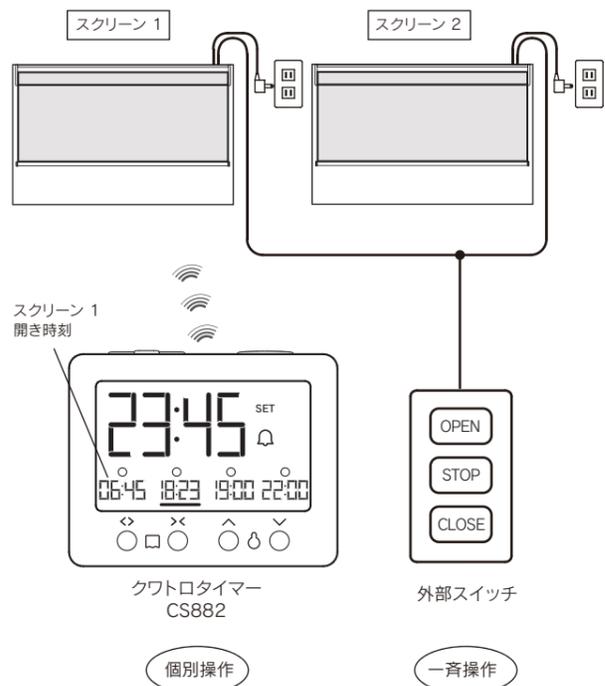
8. 有線と無線の併用例 (2chリモコン)

- 本製品は「リモコンによる無線操作」と「外部スイッチによる有線操作」ができます。それぞれ個別に使用することもでき、また、同時に使用することも可能です。
- 下記のような接続方法により、外部スイッチで2つのスクリーンを一齐に開閉したり、2chリモコン(別売り)を使って個別に開閉することができます。



9. 有線と無線の併用例 (タイマーリモコン)

- タイマーリモコン(別売り)と併せて使えば、設定時刻にアラーム音に合わせて個別にスクリーンを開くことができます。



10. 取扱い上の注意事項

- ・ リモコンによる無線操作の際、部屋の中では電波の反射などの関係で動作しにくいことがあります。その場合は、リモコンの位置を変えて操作してください。
- ・ 取り付けられるスクリーンの重量に制限があります。上限を超えた使用は故障の原因になります。スクリーン重量の制限は別紙取説に記載の「主な仕様」を参照してください。
- ・ 無線操作、有線操作にかかわらず、必要以上にスクリーンの開閉を繰り返さないで下さい。連続して何度も開閉すると内部の保護回路が働き一定時間動作を停止します。
- ・ 本製品の動作中に近接のAV機器の音声・画像に影響がある場合は、機器の配線と電源コードを離すなどの対策を講じてください。
- ・ 本製品から発熱や異音など異常が発生した場合には、電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- ・ ブザーが『ビー、ビー、』と断続的に鳴る場合は回路の故障が考えられます。電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
- ・ 長期間使用した場合など、なんらかの原因で設定した開閉位置がずれた場合は、5ページの手順に従って、位置設定をやり直してください。

11. お問い合わせについて

お問い合わせの前に

- 保証書と納品明細書をお手元にご用意頂き、お買い上げ年月日、商品名などをご確認ください。
- いつ、どのような状況において不具合が発生する/したかをご確認ください。
- Nasnosホームページの「よくあるご質問」もご覧ください。  
 URL: <http://www.nasnos.com/>

ご購入後の商品の修理・取扱いについてはお買い求めの販売店にお問い合わせください。商品取扱いに関する技術的なご相談は、

(株)Nasnos フリーダイヤル 0120-748-743  
 受付時間 月曜～金曜日 10:00～16:30 (祝祭日を除く)  
 FAX 0283-27-0268  
 E-mail: [service@nasnos.com](mailto:service@nasnos.com)

保証について

保証の条件、内容等は「保証書」をご覧ください。